

履歴書

国籍：ベナン共和国

氏名：ゾマホン・ドスー・シール・ルフィン

ZOMAHOUN Dossou Cyr Rufin.

生年月日：1964年6月15日

出生地：西アフリカベナン共和国ダッサズーム県

学歴

ベナン共和国

1974-1979 初等教育
1980-1986 中高等教育
1986-1987 ベナン国立大学：言語＆アフリカ文化学部卒業

中国

1987-1993：北京外語文化大学・言語文化学部にて中国語及び中国文学修士号取得
1992-今日まで：通信教育によるマーケティングコースを受講（ベルギーEDUCATEL）

日本

1994-1996：東京にて日本語学校（在小岩）を卒業
1996-1999：上智大学（四谷）にて文学研究科社会学を専攻し修士号を取得
1999-2002：上智大学博士課程後期課程に必要とされる単位すべてを履修、評価は1単位のみ「B」、それ以外すべての履修規定単位において「A」の評価を受ける

論文

中国

- 1 学士論文：国父と呼ばれた孫文とマチュー・ケレクベナン国大統領にみる愛国心の比較
- 2 修士論文：孔子の教育思想及びその思想が南アジア文化に及ぼした影響

日本

1. 修士論文：ベナンにおける初等教育普及の問題点—日本・中国と比較して
2. 博士論文：途上国における社会の階層化及び雇用問題：ベナン共和国の例

職歴

中国

1993年9月-1994年3月：中国在北京ルアンダ大使館において中国語・フランス語・英語の通訳として勤務

日本

1994-1996：アフリカの要人（大統領等）来日時の通訳

1994年4月-1998年3月：イエズス会中国センター（東京中野区若宮）にてセンター長のアシスタントとして勤務

1998年4月-2002年 テレビタレントとして多くのテレビ局にてレギュラー番組を持ち出演（TBS含む）

TBSテレビの後援の下、本を2冊出版する。「ゾマホンの本」（1999年河出書房）ではアフリカ人の目から見た日本について、その続編「ゾマホン大いに泣く」（2000年河出書房）では、アフリカの国がグローバリゼーションから真の利益を得ているのかを問いかけている。尚、最初に出版された「ゾマホンの本」は日本でベストセラーになる

この2冊の本から得た印税でベナンに小学校を3校建設し、現在1020人の生徒がそこで学んでいる。その他講演などで得た収入も学校建設や井戸の掘削に充てられ、さらに人道支援団体カリタス、ユニセフ、他のNGO等に寄付されている
尚、TBSテレビが後援し2001年にも3冊目の本が共著で河出書房より出版されている

2003年には同じく共著で、「日本における正義・国内外における諸問題」が御茶ノ水書房より出版されている

受賞歴

2001年11月：スペインバルセロナにおいて国連JCI（国際青年会議所）より
「世界最優秀青年賞」受賞する

2002年7月：ベナン大統領よりベナン国民栄誉賞を授与される

2009年11月：社会貢献支援財団より、社会貢献の功績を讃える賞を受賞する

2002年-現在

東京共立女子大学において異文化コミュニケーションについて講演をする（不定期）

2002年、イフェ財団を設立、財団の4本の柱は以下の通り：

- A. 井戸の掘削（ボーリング作業による深い井戸）
 - B. 初等教育の普及
 - C. 環境保護対策の推進
 - D. アジアーアフリカ間の友好関係の構築
- 4番目の柱については、ベナンに「ジャパンハウス」を建設し、そこで日本語と日本文化をアフリカの若年層に教えている。当初は二人の大学教授がボランティアで始めた事業であるが、ベナンのコトヌー市に所在し、「たけし日本語学校」の名前で親しまれるこの学校には、多くの学生がドイツ、ロシア、フィリピン等からも日本語を学びに来ている。アフリカ大陸では初めての日本語学校であり、ここの授業は設立された時（2003年9月1日）より今日に至るまで授業料は無料である。
- **2004年4月- 2006年3月** マチュー・ケレク ベナン共和国大統領アジア・オセアニア地域経済担当特別顧問に任命される
ベナン共和国**2006年4月- 2011年5月** ヤイ・ボニ ベナン共和国大統領アジア・オセアニア地域経済担当特別顧問に任命される
- **2002年3月- 2012年6月** 非営利組織イフェ財団を設立し、会長を務める

現 在

2012年8月2日：ベナン共和国大統領により駐日ベナン共和国特命全権大使に任命され、日本国天皇に信任状を奉呈する。さらにシンガポール、マレーシア、フィリピン、インドネシア、韓国（ソウル）、北朝鮮（ピョンヤン）、オーストラリア、ニュージーランド、パプアニューギニアを兼轄する

於東京、2014年3月7日



ベナン共和国特命全権大使

ゾマホン D.C.ルフィン